

平成 30 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36104	ファッションビジネス論 Fashion Business	長谷川 えり子 山本 豊	専門	2	選択	1・2年 後期

科目の概要

ファッション系の検定試験における出題範囲の内容を解説する。前半はファッション販売士検定試験、後半はフォーマルスペシャリスト認定試験の内容を対象とし、検定合格を目指して対策講座を展開する。社会的に自立していく上で必要な専門分野の検定取得を目標に専門的知識を活用し、自らの可能性を広げながら、ファッションビジネス分野を総合的に学修する。

学修内容	到達目標
① ファッション販売について、業界のながれ、販売現場における業務内容と仕事のながれを学修する。	① 業界のながれをとらえ、販売知識の実際が理解でき、内容が修得できる。
② アパレル製品の商品知識について、色、素材、アイテムの種類について解説する。	② アパレル製品の商品知識を修得し、製品の概要をとらえ、内容が修得できる。
③ フォーマルウエア(礼服)のルール(規定)を学修する。	③ フォーマルウエアのルール(規定)が修得できている。
④ フォーマルウエアの服装マナー(礼儀作法)を学修する。	④ フォーマルウエアの服装マナーが修得できている。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	検定合格を目指し、授業で学修した内容を復習し、業界の実状と照らし合わせながら積極的に学修を進める。
	働きかけ力	
	実行力	達成目標(検定合格)に向けて、傾向と対策を練り、目標達成のために行動する。
考え抜く力	課題発見力	自分の苦手な分野を克服するために課題を見つけ、検定合格ラインを目指す。
	計画力	検定日に合わせて、事前学修の計画を立て、途中で点検しながら修正し進める。
	創造力	検定合格のために自己学修方法を工夫して考え、実践する。
チームで働く力	発信力	わからない授業内容や受検勉強の取り組み方について質問する。
	傾聴力	教員の話はしっかりと聞き、要点は筆記する。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	教員から出された課題は期日を守り、指定通りに取り組む。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト:「ファッション販売検定」、(財)日本ファッション振興教育協会編

参考文献:なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:なし

資格との関連:なし

学修上の助言	受講生とのルール
<p>〈長谷川〉アパレル製品に目を向けて、商品の種類や特徴、デザイン性について考えよう。また、アパレル製品売り場にも足を運び、ショップのあり方や販売員の接客の様子、商品構成をとらえよう。</p> <p>〈山本〉デパートのフォーマルウエア売り場に行き、さまざまな種類のフォーマルウエア商品を手に取り確認してくる。また質問があれば積極的に販売員に尋ねることも必要である。</p>	<p>受講者全員、検定試験受検のこと。</p> <p>検定料:フォーマルスペシャリスト-5500 円 ファッション販売-6000 円</p> <p>授業日はフォーマルスペシャリスト認定試験実施日に合わせて変更する場合がある。</p>

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト	50	①	✓	販売検定:授業の振り返りテストの結果を反映する。(5点×5回=25) フォーマルスペシャリスト検定模擬テストの結果を反映する。(25) 結果については、毎回返却し、見直すことで復習につなげる。
		②	✓	
		③		
		④		
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	主体性:授業で学修した内容を復習するために、業界の実状を積極的にとらえることができたか。 実行力:検定に向けて、傾向と対策を練り、目標達成のために行動できたか、検定結果より評価する。 課題発見力:自分の苦手な分野を克服するために課題を見つけて、学修を進めることができたか、検定結果より評価する。 計画力:検定に向けて、事前学修の計画を立て進めることができたかを計画書より評価する。 創造力:検定合格のために自己の学修方法を工夫して考え、実践できたか。 発信力:わからない点や受検勉強の取り組み方について質問できたか。 傾聴力:教員の話をしっかり聞き、要点は筆記しながら取り組むことができたか。 規律性:課題は期日を守り、指定通りに提出できたか。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
その他	40	①	✓	ファッション販売検定の結果により、以下の加点を行う 合格:20、A領域orB領域片方合格:10 フォーマルスペシャリスト検定試験の結果により、以下の加点を行う 合格:20、A領域orB領域片方合格:10 検定試験結果について、各自に報告する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A:ファッション販売の概要をとらえ、販売アイテムについて理解し、商品の特徴が把握できている。 ファッション販売検定、フォーマルスペシャリスト検定試験の両方を合格している。 S:上記の評価に加え、授業での積極的な取り組み姿勢が見られる。</p>	<p>B:ファッション販売検定、フォーマルスペシャリスト検定試験のいずれかが合格している。 C:前向きな試験勉強姿勢が見られず、2つの検定試験が不合格である。</p>

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業の概要について、検定の内容、受験のながれを説明する。	講義(長谷川・山本)	授業の受け方と検定の概要を理解することができる	(予習)シラバスを読み、授業内容を確認する。 (復習)検定試験内容を復習する。	180	傾聴力 計画力
2週 /	ファッション販売知識について ・業界の概要 ・商品のながれ ・小売業と店舗	PP による講義(長谷川) 本日の学修に対する小テスト実施後、解説を含めたフィードバックを行う。	アパレル製品の商品のながれ、小売店と店舗形態が説明できる	(予習)ファッション店舗について、見学し、特徴を把握する。 (復習)小テストの見直し	180	傾聴力 創造力
3週 /	マーケティング知識について ・マーケティング戦略 ・リテールマーケティング ・販売スタッフと情報	PP による講義(長谷川) 本日の学修に対する小テスト実施後、解説を含めたフィードバックを行う。	ファッション業界におけるマーケティングを理解できる	(予習)ファッション販売におけるマーケティングについて教科書を熟読する。 (復習)小テストの見直し	180	傾聴力 課題発見力
4週 /	ファッション販売業務について ・販売スタッフの仕事 ・販売技術 ・基本マナー ・店舗演出	PPによる講義 お辞儀の実習(長谷川) 本日の学修に対する小テスト実施後、解説を含めたフィードバックを行う。	販売技術として大切な基本マナーについて概要をとらえる	(予習)ファッション販売の従事者の仕事の取り組みを見学する。 (復習)小テストの見直し お辞儀、敬語の練習	180	傾聴力 実行力 発信力
5週 /	ファッション商品知識について ・アイテム知識 ・素材の知識 ・副資材の知識	PP による講義(長谷川) 本日の学修に対する小テスト実施後、解説を含めたフィードバックを行う。	アパレル製品のアイテムの名称とかたちの特徴を知り、素材について、繊維の特性がわかる	(予習)自分の手持ちの衣服を観察する。 (復習)小テストの見直し	180	傾聴力 課題発見力
6週 /	ファッション商品知識について ・色彩の基本 ・色彩心理	PP による講義(長谷川) 本日の学修に対する小テスト実施後、解説を含めたフィードバックを行う。	色彩の基本とアパレル製品における色彩の果たす役割がわかる	(予習)自分の手持ちの衣服の色、柄の特徴を観察する。 (復習)小テストの見直し	180	傾聴力 創造力
7週 /	ファッション商品知識について ・サイズ表示 ・品質表示	PP による講義(長谷川) 本日の学修に対する小テスト実施後、解説を含めたフィードバックを行う。	アパレル製品に付けられている表示(取り扱い、サイズ、品質マーク)の意味がわかる	(予習)自分の手持ちの衣服のサイズ表記を見る。 (復習)小テストの見直し	180	傾聴力 主体性
8週 /	検定試験模擬試験 実際の試験内容を授業内に解き、傾向と対策を行う	実技(長谷川) 模擬試験後、試験内容の解説(フィードバック)を行う。	過去問題による模試で検定の概要がわかる	(予習)小テストの見直し (復習)模試の答え合わせと間違いの見直し	180	規律性 実行力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマルスペシャリスト検定試験概要 ・冠婚葬祭におけるフォーマルウェアのドレスコードとマナーを解説する。 	<p>講義(山本)</p> <p>具体的にドレス、アクセサリー等の詳細について解説を含めたフィードバックを行う。</p>	<p>フォーマルウェアには、ドレスコードとマナーがあることがわかる。</p>	<p>(予習) 礼服売り場に行き礼服を見てくる。自宅で礼服を観察してくる。</p> <p>(復習) 学習したところを読み直してくる。</p>	180	計画力 実行力
10週 / 11週 / 12週 /	<p>昼の礼装の装いを学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性の装い ・女性の装い <p>男女ドレスコード別アクセサリー</p> <p>夜の礼装の装いを学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性の装い ・女性の装い <p>男女ドレスコード別アクセサリー</p>	<p>講義(山本)</p> <p>具体的にドレス、アクセサリー等の詳細について解説を含めたフィードバックを行う。</p>	<p>礼装のドレスコードには正礼装、準礼装、略礼装、男女の区別、昼夜の区別、男女別アクセサリーがあることがわかる。</p>	<p>(予習) 礼服売り場に行き礼服を見てくる。自宅で礼服を観察してくる。</p> <p>(復習) 各回学習したところを讀に直してくる。</p>	各 180	計画力 実行力
13週 /	<p>ブライダルの装いを学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性の装い ・女性の装い <p>男女ドレスコード別アクセサリー</p>	<p>講義(山本)</p> <p>具体的にドレス、アクセサリー等の詳細について解説を含めたフィードバックを行う。</p>	<p>ブライダルには男性(花婿)の装い、女性(花嫁)の装いのドレスコードがあり、男女別アクセサリーがあることがわかる。</p>	<p>(予習) 礼服売り場に行き礼服を見てくる。自宅で礼服を観察してくる。</p> <p>(復習) 学習したところを読み直してくる。</p>	180	計画力 実行力
14週 /	<p>喪服の装いを学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性の装い ・女性の装い <p>男女ドレスコード別アクセサリー</p>	<p>講義(山本)</p> <p>具体的にドレス、アクセサリー等の詳細について解説を含めたフィードバックを行う。</p>	<p>喪服には男性、女性の装いのドレスコードがあり、男女別アクセサリーがあることがわかる。</p>	<p>(予習) 礼服売り場に行き礼服を見てくる。自宅で礼服を観察してくる。</p> <p>(復習) 学習したところを読み直してくる。</p>	180	計画力 実行力
15週 /	<p>フォーマルスペシャリスト</p> <p>準 2 級検定試験模擬試験および解答解説</p>	<p>実技(山本)</p> <p>模擬試験後、解答および試験内容の解説(フィードバック)を行う。</p>	<p>・過去問題による模擬試験および解答を行い弱点を克服できる。</p>	<p>(予習) テストに備えのテキストを読み返してくる。</p> <p>(復習) 模擬テストを見直してくる。</p>	180	傾聴力 計画力 実行力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力